

はりま病院広報誌

さらん

第9号

2013年4月 発行

編集発行  
特定医療法人社団仙齢会  
はりま病院 広報委員会

## あらためて ピロリ除菌を考える



柏木 亮一

ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎に対して今年2月21日より保険適応が拡大され除菌治療が認められました。これはピロリ菌感染者すべてに除菌のチャンスが与えられたといえます。最近ではピロリ菌に関する知識も一般化し、よくご存じの方も多いと思いますが、あらためてピロリ菌感染がなぜいけないのかを考えてみましょう。

ピロリ菌は胃の粘膜内に生息する細菌で、感染すると慢性活動性胃炎を生じ、胃の粘膜が徐々に弱くなり胃・十二指腸潰瘍、胃マルトリンパ腫、胃ポリープ、萎縮性胃炎そして胃癌など多くの病気の原因となります。特に胃癌の95%以上がピロリ菌感染に由来しているとの報告もあります。WHO（世界保健機関）もピロリ菌を発癌物質と認定しています。

若い人で早期の段階でピロリ菌を除菌すれば胃潰瘍や胃癌になる心配をしなくて済むわけです。長期間ピロリ菌に感染していた中高年の方も除菌すれば胃の調子が良くなったりしますが、胃癌検診として、その後も定期的に内視鏡検査を受ける必要があります。これは長期間喫煙していた人が禁煙しても、明日から肺癌の心配をしなくてもいいとは言えないのと同じです。将来の胃癌発生危険群としての自覚をもち定期健診をすれば、たとえ胃癌が発生しても早期発見でき内視鏡的粘膜切除術だけで完治できる可能性が高くなります。

日頃から胃の調子が悪い方や、身内に胃・十二指腸潰瘍や胃癌の方がいれば特に積極的にピロリ菌の検査をお勧めします。自覚症状がなくても、ぜひ一度は内視鏡検査を行い胃癌の有無、萎縮や腸上皮化生など胃炎の程度を把握して今後の経過観察の方針を立てることが重要です。

今がチャンスです。日本からピロリ菌をなくし胃癌を撲滅しましょう。

## はりま病院整形外科着任にあたって



医師 岡田 文明

この度ははりま病院整形外科常勤医師として赴任致します。はりま病院との出会いは、約10年前まだ以前の場所にあった時にさかのぼります。ちょうど留学を終え兵庫医大救命救急センターから整形外科に戻った時になります。大学で脊椎を学びながら、はりま病院では、一般外傷を勉強させて頂きました。当時から患者さんの優しさに癒されつつ、機敏かつ真面目なスタッフにお世話になって参りました。今後も宜しく願い申し上げます。

整形外科の外来で多い主訴は、腰痛・下肢痛と膝痛です。腰痛・下肢痛の原因は、腰椎椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症など多岐にわたりますが、この原因を知ることが、治療の第1歩となります。MRIなどの画像に加え、電気生理検査による評価、さらには診断的ブロックが有用です。今後、当院での電気生理検査は、一般の神経伝導速度に加え、磁気刺激を用いた中枢神経また馬尾神経伝導速度を測定していく予定です。保存的治療に抵抗性の場合、脊椎手術となります。顕微鏡視下で低侵襲の除圧・固定術を行います。膝に関しても、人工関節手術を中心に、ブロック・薬物療法を駆使し、術後痛の少ない治療をめざします。これにより、円滑にリハビリを行い、早期に日常に戻れると考えられます。また、私自身が学生時代から現在もラグビーをしていることから、スポーツ障害にも興味があります。現在、JR西日本ラグビー部レイラースのチームドクターをしており、今後スポーツの怪我から復帰もリハビリスタッフとともに支えていきます。さらには、近隣の先生方とも連携し患者さんのニーズにお応えできるよう頑張る所存です。よろしくお願い申し上げます。



岡田 文明 医師

専門：整形外科（脊椎外科）

出身大学：兵庫医科大学（平成3年卒）

資格等：日本整形外科学会認定医

日本脊椎脊髄病学会認定医・指導医

日本臨床神経生理学会認定医

日本体育協会認定スポーツドクター

その他：兵庫県ラグビーフットボール協会医務委員

兵庫県実業団ラグビーフットボール協会医務委員長

JR 西日本ラグビー部レイラース チームドクター

椎脊髄・末梢神経の病気を中心に電気生理検査による神経の中身の評価を行い、診断・治療に生かしていきます。脊椎手術についても、顕微鏡視下の低侵襲手術を行います。よろしくお願い致します。



## 心肺蘇生法研修



地域連携室課長 小林 美枝  
H24年11月13日と12月4日の二日間医療安全管理対策委員会主催で、当院の新人看護師・コメディカル・事務職員を対象に一次救命処置・AED（自動体外式除細動器）を使用した心肺蘇生法を学びました。

加古川消防播磨分署の方を講師に迎え、DVDで説明後、グループに分かれ、消防署からお借りしたマネキンとAEDを使用し研修を行いました。

倒れている人の意識確認・気道確保・人工呼吸・心臓マッサージ・AEDの使用と一連の流れを勉強しました。



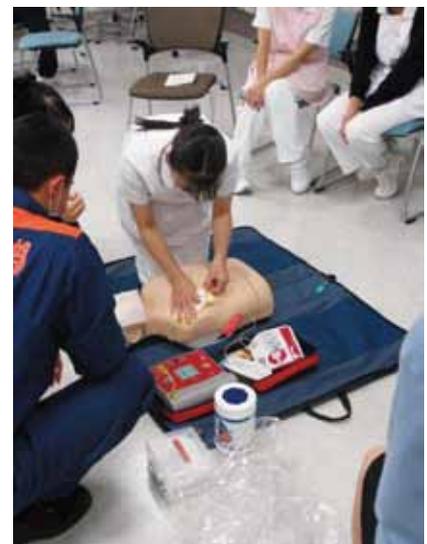
AEDの取り扱いを含めた心肺蘇生の救急救命法についての、実際に体験しながら学ぶことができました。人命に関わる緊急事態に遭遇した時、救急車が到着するまでの間に適切な対応がとれる様、日ごろから正しい応急手当を身につけられるよう、救急救命隊員の方からご指導をいただきました。

日頃からAEDの存在には気づいていましたが、今回使用体験したことで実際に必要になったときに落ち着いて使うことができると思いました。

消防署の方がとても細かく丁寧に教えてくださり大変よく理解できました。常日頃からシュミレーションして行動したいと思います。

丁寧なご指導ありがとうございました。

倒れている人の意識確認から、AEDの使用法まで一連の流れをマネキンを使用して体験しました。人工呼吸は、気道を正しく確保しないと胸に届かず（正しく行われるとマネキンの胸が膨らむ）少し時間がかかりました。その場合はこだわらず心臓マッサージを正しく行うことに重きをおいた方が良いことを知りました。消防の方は難なくされている様でしたが、心臓マッサージも力の入れ方や速さがあり、最初は1セット（30回を3回）行うと緊張感もあって終わった後息を深くするような感じでした。何の前知識もないと日頃の生活ではうらたえるばかりになるので、体験講習を受けることは必要だと思いました。



# 外来担当表

平成25年5月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前	予約診		荒尾 『内科』 9:00~10:00			岩崎 『もの忘れ外来』 9:00~19:00	
	内科		藤盛		丁		
	内科	辻本	近藤	丁	高田	藤盛	
	内科	菊間	大田	菊間	大田	菊間	担当医
	外科	柏木	奥谷	吉村	奥谷	柏木	堀内
	整形外科	今村 開始 10:30~	岡田	楠山		岡田	第1・3・5週 堀之内 第2・4週 楠山
午後	予約診		岡田 『脊椎外来』 14:00~16:00	菊間 『呼吸器外来』 14:00~15:00		大田 『リウマチ・ 膠原病外来』 15:00~17:00	
	内科	大田	丁	藤盛	高峰	辻本	
	外科	吉村	堀内	奥谷	柏木	濱中	
	整形外科				岡田		

外来担当表が変更になりました。□は変更箇所です。

	診察時間	月	火	水	木	金	土
午前診	9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
午後診	17:00~19:00	○	○	○	○	○	△

### 受付時間

午前診 8:30~11:30  
 午後診 16:30~18:30  
 休診日 日曜、祝日、土曜午後

## 新人職員紹介



たなか みどり  
 看護師 **田中 緑**

妊娠出産を経て、御縁があり、復職させていただきました。  
 1月より外来でお世話になっています。  
 最初はとまどいもありましたが、先輩方のあたたかい指導のおかげで少しずつ環境に慣れてきました。  
 患者様との短い時間の関わりの中で、親切で丁寧な対応を心がけていきたいです。  
 向上心をもって積極的に学び、努力していきたいと思っております。  
 御迷惑おかけする事もあると思っておりますが、御指導よろしく申し上げます。

### 編集後記

先日、司馬遼太郎さんから池波正太郎さんへの手紙がみつき新聞に掲載されていました。時代・歴史小説が好きなお私には馴染み深い作家で、その本人の息遣いのわかるものを見るのは、楽しいものです。

井上